

一般社団法人 新潟県中小企業家同友会

DO YOU KNOW?

にいがた



November 2023
Vol.428

11

よい会社、よい経営者、よい経営環境を目指す

「できることは何か」を
考え、伝える

【アトリHpour 101】山田 育永氏 新潟支部ウエスト地区





学び続けることが 余裕を生む



PROFILE

山田 育永さん

アトリエ pour toi 代表

ブルトワと建築の関係

「私の仕事は、暮らし方を伝えること」と阿賀野にあるアトリエでお話くださった、ブルトワ代表で一級建築士の山田育永さん。建築に携わった経験とアドバイザー資格を活かして、これまでのお礼になればと2022年にブルトワとして事業をスタートしました。子供の頃から、部屋の模様替えや間取りを描くのが趣味で、小学生の頃の夢は、建築士になることだったそうです。

建築の道ひとすじの山田さんは、工業高校建築科卒業後から住宅関連の設計を続けていました。リフォームから新築までのプランニングを中心に行う中で、プロデュースの仕事やローンの相談、土地探しなど関わる仕事を何でもこなしてきたそうです。そのころは資格ありきの時代。宅地建物取引士、インテリアプランナーの資格なども取得していきま

した。独立までは300棟以上の建物建築に関わる中で、ある時収納たっぷりの設計をした家に数年後に寄せていただいたことがあったそうです。すると片付けることができない状況なほど道具であふれた家になっていました。建築の仕事が始めたころは「つくる」ことばかり考えていましたが、このことをきっかけに、設計することは暮らし方と深くかかわりがあると感じ、住宅収納スペシャリストやキッチンスペシャリストの資格も取得していったとのこと。

現在では、住宅の設計をするかたわら、片づく家づくりの仕組みを組み込めるようにと、一般消費者向けに整理収納のセミナーで講師として活動しています。

①② 設計プラン作成

③ ハウスメーカーA社様収納セミナー



同友会での学び

同友会に入会したきっかけは、新潟支部のすみれ建築(株)代表取締役の平川さんの紹介でした。まずは知ることを大切にしている山田さん。入会して気づいたのは、これまでは企業の従業員でしたが、会員の経営者としての意識と人格の高さを感じたそうです。

そしてこれまで「学ぶ」ことを続けてきたご自身と、同友会の「経営を学ぶ」ことが合致したこと。初めての同友会例会での学びは、経営に対して数字を学ぶこと、そして余裕をもって数字をコントロールできるようにすることが学びとなったそうです。「ご自身の間取りをプランで考え、お客様に提案する仕事」と方向性が似ていることも同友会で学ぶきっかけのことです。

これから、そして将来のビジョン

理解ができる人に分かりやすく伝えていくことや、なぜと疑問に思ったことを解決して、こうしたいという理想と暮らしが合致するようにしていきたいとお話くださいました。

現在は「間取りを考えプランニングできる人」として一人に寄り添い、向き合っているとのこと。

それはこれまでの仕事を中心に忙しかった時とは違い、家族2人の時間を作ることができるようになってきたこと等の環境の変化も影響しているようです。

暮らし方を伝えていきたいとお話していました。



山田さんの
会社は
こちら!

アトリエPour Toi

代表：山田 育永 氏(新潟支部ウエスト地区)
事業内容：一級建築士事務所、住宅設計コンサルタント
住所：【事務所】新潟市中央区上大川前通4番町
【アトリエ】阿賀野市次郎丸1292-75
TEL：025-223-3700 創業：2021年

委員会・部会活動報告

増強委員会

新支部立ち上げへ!
交流の輪を広げよう!

ウェルカム同友会 in下越南



いよいよ委員会活動も、下半期突入しました。

これまで、「増強の風土を新潟同友会に根ざす」目的で活動してきました。各支部へ訪問し、委員会を開催したり、所属支部以外の支部例会に参加することで、各地会員との交流が増え、たくさん「知る」事ができました。

各支部で増強について語り、少しずつ皆さんの意識も高まり行動が変わってきた結果で、新潟同友会の会員数は増加しています。中同協の事務局からの報告で、9月に会員数を増加させた同友会は17同友会。その中に新潟も入っていました!会員一人ひとりのパワーが大きな成果となり、実りつつあるこの状況を引き続き継続して、更に会員増強へ繋げていきたいです。

増強委員会の下半期行動計画は、こ

れまで活動してきた分かった課題に向け対策をとっていきます。しっかりと委員会のメンバーと交流し、強い絆を築き、先の見える予定を立てることで参加しやすい環境を整えます。委員会メンバーでない方の仲間も増やしていく予定です!

そして、新支部設立に向けて々と準備も進めています。10月には南魚沼で経営者交流会を開催し、11月の経営フォーラムin上越へと繋げていきます。

定期的に南魚沼での例会を開催していきますので、会員の皆さんの参加よろしくお願いたします!一緒に新潟同友会を盛り上げていきましょう!!

増強委員会 副委員長 柴澤仁子 記

共育求人委員会

時代に即した新たな学びを
得られる研修を



アウトドア研修

アウトドア×合宿「コミュニケーション研修」を開催 共育求人委員会では、全3回の新入社員研修を開催しています。2023年9月に2回目の研修となる「1泊2日 アウトドア×合宿「コミュニケーション研修」を開催しました。

今回の研修の目的は、「異業種交流による視野拡大、ネットワーク構築、社会人としての意識向上」、「チームビルディングコミュニケーション能力の向上」、「リーダーシップ能力・創造性の向上」です。具体的な課題は、チームに分かれて「バーベキュー」をテーマにチームをPRする1分間の短い動画を作成するというものでした。

当日の受講生たちは、動画作成の基礎をプロから学び、何を伝えたいのか、だれがターゲットなのか、など動画の構成をメンバー同士しっかり話し合い、課題に打ち込んでいました。この課題では「コミュニケーション能力を高めるとともに、「TikTok」や「Youtube shorts」など短い動画が主流の現在。ITネイティブな若い人材の力で、一歩進んだPRをができるようになることも目的としています。企業としての広報、情報発信に動画コンテンツは必須の時代です。

新入社員は、あなたの会社を支える大切な宝。同友会の新入社員研修に参加して、社員さんの視野を広げ、新しい価値観や考え方に触れる、共育の機会を作りませんか。

共育求人委員会 担当事務局 鈴木健太 記

新潟県中小企業家同友会には5つの委員会・4つの部会があり、希望する会員は委員会・部会にいくつでも入ることが出来ます。合計9つの委員会部会は経営の課題ごとに分かれており、それぞれのテーマを専門的に学び、問題を解決していくところです。現場に直結した専門分野を深く学び、経営課題を解決するために共に学ぶ活動を行っています。



まぢや世田米駅



木骨ハウス

下越南支部
×
食部会

下越南支部×食部会 合同移動例会in岩手

- 視察先…案内人
- ①陸前高田 発酵パークCAMOCY: ㈱八木澤商店 代表取締役 河野通洋氏
 - ②㈱リアスターファーム(木骨ハウスと夏いちご栽培) 大船渡浦浜農場:
木楽創研(株) 代表取締役 熊谷秀明氏&㈱リアスターファーム 代表取締役 太田祐樹氏
 - ③おかず屋和笑輪: ㈱橋勝商店 代表取締役 橋詰真司氏
 - ④まぢや世田米駅・kerasse: (一社)SUMICA 代表理事・南村健塗装 代表取締役社長 村上健也氏
 - ⑤住田町役場新庁舎: 住田町総務課職員
 - ⑥イコウエルすみた: 住田町企画財政課長 佐々木淳一氏、住田住宅産業(株) 代表取締役 中野和人氏、村上健也氏、岩手県中小企業家 事務局長 菊田 哲氏

持続可能に、豊かになる 経営実践・地域づくりを 五感で感じる!!

営者を含め総勢21名での移動例会。行きの車内での自己紹介では、皆さんの熱い期待がどンドン伝わりました。この例会はどくなるんだらう…。期待と不安も混ざりながら、次から次へと視察が目白押し、圧倒されっぱなしでした。

震災を経て、地域のために何とかしたい。仲間と考える。そして行動する。形にして結果を出す。皆さん温かい人柄で、さ

下越南支部ランチミーティングで話し合われた経営課題 地域課題をきっかけに企画された今回の移動例会in岩手(9/27・28)は、岩手同友会のみならず、岩手県新潟県議会議員の方や阿賀町副町長、ゲスト経

らつとお話していただきましたが、形にするまでの十数年間の苦労と苦悩は簡単には想像が付きません。この行程中、河野社長と一緒にバスに乗りし、最後まで同行していただきました。多忙な社長が何故ここまでしてくれるのか? 宮崎食部会会長が震災前から十数年間岩手の方々と交流し、震災後もいち早く行動に移し、今に至るまでの苦労を共にしてきたからこそ、今回の移動例会が無事完遂したのだと思います。

帰りの車中で皆さんが感想を話さず、感涙される方もいらっしゃいました。岩手の方々の熱意、岩手と新潟との強い絆など、報告で知ることではできても、実際現地に行き接してみないと感じることはできない部分が多くあると痛感しました。今回参加された方々は何か得て持ち帰ったはずですが、私もその一人です。今回学んだことを、それぞれ実践していきましょうと、宮崎食部会長、木村下越南支部長が例会を締めました。

河野社長は、「同友会は《手段》だと仰います。仲間を作る、相談し助け合う、地域に関わる、様々な職種の人と会う、地域を越えた交流をする、地域と会社と社員と自分の家族のため、その手段が同友会。この移動例会にご尽力いただいた皆様、心から感謝します。そして次の移動例会にまた多くの方々に参加してくれることを願います。ありがとうございました。」

下越南支部 副支部長 帆苅章浩 記

《新入会員紹介》

入会おめでとうございます。新しく入会された会員を紹介します。

①役職 ②業務内容 ③支部 ④入会日 ⑤紹介者

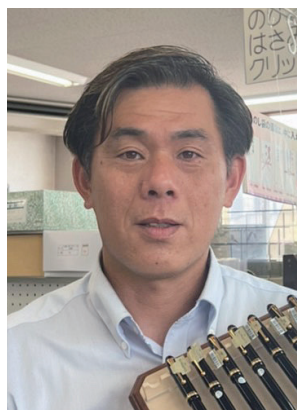


ほんぼ しん
本保 真

(資)ほんぼ

- ①
- ②文具・事務機器・教育機器等の販売
- ③村上支部
- ④2023年7月13日 入会
- ⑤三田敏志

村上支部に入会しました。合資会社ほんぼの本保真と申します。村上支店で文房具、書道用品、事務機器、学校用品、美術用品、理化学機器、保健医療機器など幅広い商品を販売しています。地域の皆様へのより良いサービスを提供できるよう、勉強させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。



わたなべ としや
渡辺 俊也

(資)ほんぼ

- ①
- ②文具・事務機器・教育機器等の販売
- ③村上支部
- ④2023年7月13日 入会
- ⑤三田敏志

初めまして、合資会社ほんぼ営業の渡辺俊也と申します。当社は昭和29年9月に設立し、地域の方々に支えられ、時代の変化に対応した商品の販売・提案をしております。今では、事務用品・オフィス家具・OA機器など様々な商品を取り扱っています。この先も社業発展・地域貢献につながるように勉強しております。



たけうち たかゆき
竹内 隆幸

LIFE FLAG

- ①
- ②企画デザイン・HP作成・映像制作・販促サポート・店舗デザイン
- ③上越支部
- ④2023年7月18日 入会
- ⑤鷲澤雅皇

上越市で個人事業主として活動中のLIFE FLAGの竹内です。主に中小企業様向けの販促サポート、イベント企画、店舗デザインなどを提供しており、毎年6月には市内で5,000人の来場者を集めるクラフトイベントを運営しています。こちらの会では人脈づくりと皆様との交流を楽しみにしております。どうぞよろしくお願いいたします！



やなぎざわ かずこ
柳澤 和子

(株)メディアワークス

- ①主任
- ②システム開発、建築設計、CG製作、動画製作、飲食店、エステ
- ③上越支部
- ④2023年7月18日 入会
- ⑤草間基子

(株)メディアワークスの柳澤と申します。この度の同友会入会を機に、色々な角度から仕事について学ばせていただき、成長できるよう努力いたします。何卒、よろしくお願いいたします。



なかむら つとむ
中村 勉

特定非営利活動法人 青りんごの会

- ①理事長
- ②障がい福祉サービス
- ③新潟支部イースト地区
- ④2023年7月26日 入会
- ⑤長井裕三

指定障害福祉サービス事業者を運営しています。「就労継続支援B型(25名)」「就労移行支援(6名)」「就労定着支援定員(25名)」「共同生活援助(15名)」の4つのサービスを提供しています。旧豊栄市生まれ。青りんごの会には、平成29年に入会して、令和2年に理事長に就任し、現在に至ります。よろしくお願いいたします。



あまき まさし
天木 正史

(株)天木セメント瓦工場

- ①代表取締役
- ②建設業
- ③新発田支部
- ④2023年7月28日 入会
- ⑤伊藤清人

新発田支部に入会しました、株式会社天木セメント瓦工場の天木正史です。胎内市で屋根瓦製造・施工、建築板金を主に建設業を営んでおります。皆様の身の回りでお困りのことがあれば何でもご相談ください。素晴らしい出会いと交流の中で、自己成長できたらと思っています。



訪問先 石塚賢一郎さん



訪問者 柴澤仁子さん

私とお話しませんか？ 会員交流の館

今月は下越南支部の柴澤仁子さん
(スズキトラスト新潟(株)代表取締役 下越南支部)が
石塚賢一郎さん
(ホンダウオーク(株)代表取締役 上越支部)へ
訪問し色々うかがってきました!

vol.5



柴澤：石塚さん、今日はありがとうございます。どこかの例会でお会いした際に、「もっと話をお聞きしたい方だ」とずっと思っていて、この機会を設けさせていただきました。早速ですが、以前もともと農機具屋さんから今に至ったとお聞きしましたが、そこからなぜ海外に進出しよつと思つたのですか？

石塚：2011年の震災直後に取引先のメーカーさんの社長がお見えになり、色々話をしているうちに「来月中国に行くんだけど一緒にどうですか？」と誘われて、いつか自分たちの独自の商品を販売できたらと思っていたので、是非。初対面だったんですけど(笑)。それから2年くらい、毎月その社長と一緒に中国に行っていました。

柴澤：初対面の人と中国って、躊躇することはありませんでしたか？

石塚：全くなかった。人柄がよくて、気さくで、なんといいか楽しい方だったんです。一時期は家族よりも一緒にいました。

柴澤：原動力は何だったんでしょうか？

石塚：もともとその会社を経由して商品を仕入れていましたが、品質が悪い商品もあった時に文句が言えず、こちらがリスクを負わざるを得ない部分がありました。ただ、国内の「農機具屋」というポジションには絶対に戻りたくなかったんです。結果、LOW(ラウ)のブランドを立ち上げることができました。英語で「耕す」という意味があり、高額商品が多いので「フリースロー」も掛けています。

柴澤：メーカーの商品を扱いながらプライベートブランドに進出していらっしゃるようですが、摩擦機のリコールが発生してしまつたのですが、対象の機械を全国に売っちゃつてるわけですよ。それでも、顧客管理も当時からしっかりしていたので、メーカーに一切頼らずにいち早く完結しました。お客様をきちんと守つているということと、うちの強みのメンテナンス力も好印象だったよつで次第にやりやすくなつていきました。

柴澤：過去色々な殻を破つてきたと思えますが、それができなくて苦しんでいる人たちもいます。背中を押せる言葉などはありますか？

石塚：ハードルは高いだろうなと思つてますが準備しすぎないことだと思います。想定も大事です。でも、やったことがないものも考えても答えは出ないし、「とりあえず思つたらやっちゃえていと思つんです。ただ、あまりお金を投資しすぎない範囲で。まずはできる範囲のことでスタートしないことには、いずれにしても始まりませんから。商品そのものの価値で売ることがどんどん難しくなつていて、差別化も難しい時代です。だからこそ、「誰かから買うか」が重要になつてくると思つています。「一番大切な

対談者
スズキトラスト新潟株式会社
代表取締役 柴澤仁子
(下越南支部)

ホンダウオーク(株) 石塚さんは
11月22日(水)開催の
「経営フォーラム2023in上越」の
見学分科会訪問先です。

訪問企業：ホンダウオーク株式会社
代表取締役：石塚 賢一郎 氏(上越支部)
社 歴：2005年創業
住 所：上越市三和区末野新田338

のは、利益を出し続けること。利益を出し続けるから社員を幸せにできたり、お客様を守れたりと繋がっていきます。人口減少に伴つて数が売れなくなりやすくなります。すると利益を出すためには値段を高くする必要があります。だから、モノの値段はどんどん上げざるを得ない。そして、逆に抑え込んで頑張ろうとする企業は淘汰されてしまつと僕は考えています。だつて、それで疲弊するのは社員だもん。数字は絶対不変なので、しっかりとついでいくことが経営者の務めだと思います。それも、一人の粗利をしっかりと社員に伝えていきます。社員にとつて、見えないところが不安だと思えます。この会社において、自分が将来どうなるんだろつとかが、それをできるだけトップが示してあげること、社員も自分事としてとらえてくれるんだと思えます。

柴澤：本当にそう思います。時代も物も変化していくけれど、変わらないものもありますよね。最初は直感的な方なんだと思つていました。が、先を見据えて計画的な方だということ、動けば出会いがあつて、チャンスがあつて、幅が広がっていくということを教えていただけたと思います。今日はたくさん教えていただきありがとうございます。

例会や行事の報告など、情報共有の場としてフリーテーマで同友会の情報を発信します。

第51回 青年経営者全国交流会 in広島 活動報告

9月14・15日(木・金)に第51回青年経営者全国交流会 in 広島が開催されました。新潟からは20名が参加し、全体では過去最多となる2500名が参加しました。新潟から同分科会へ参加した3名の感想を紹介します。

(株)共律

代表取締役 本間 敦氏

(新潟支部ウエスト地区)

私が参加した第4分科会は同友会の提唱する「経営者の全人格的成長」という辞書にもWikipediaにも載っていない少し難しいテーマが議題でした。

報告者の長野同友会 田野口氏による自分だけから仲間の幸せと成長を考えるに至った実践報告を基に18のグループに分かれて討論を行いました。

私自身、今回の青全交は昨年の神戸に引き続き2回目の参加となりましたが、初日の分科会への参加は今回が初めての経験でした。

全国から集まった経営者の方々の討



論は非常に刺激的で、約140分にもわたるグループ討論の時間もあつという間に過ぎていきました。

討論発表では各グループより様々な意見が出てきました。

これ！という革新的な答えの導きは無かったかもしれませんが「自分らしさ」の溢れた意見の数々に、答えを探すこの時間こそが全人格的成長だと実感するひと時となりました。

また来年も参加したいと強く思えるとても充実した機会となりました。

(株)インプレッシュ

代表取締役社長 佐藤 潤一氏

(新潟支部セントラル地区)

私も同じく第4分科会に参加しました。報告者の田野口氏の「全人格的成長」という言葉の正解は分からないが、社員、お客様、取引先、地域、同友会など、出会った全ての人たちのおかげで、自分の器が少しずつ広がった。(心が成長できた)という話にとても共感しました。

私も「人との出会が縁となり、縁を深めて絆になる」を大切にしています。経営者の役割の1つに、社員への「縁と絆の場づくり」と考えており、私が経営する上でのやりがいです。田野口氏の報告でも「仲間の輪を広げることが自分のやりたいこと」と話されていて、同じ想いの経営者の存在に勇気を頂きました。

今回の青全交で出会えた人たちの縁を大切に、経営者としても人としても成長していきます。

(一社)新潟県中小企業家同友会

事務局 刑部 綾人氏

第51回青年経営者全国交流会 in 広島は私にとって初の全国行事でした。

1日目の分科会はグループ討論時間の長さが印象的でした。県外の経営者の方々と2時間近く語り合う機会はなかなか得られるものではなく、非常に新鮮でした。そのグループ討論を通じて、自身の考えを言語化して簡潔に他人に伝えることが、学びを自分の内に適切な形で落とし込む重要な行為であることを実感しました。また、異なった価値観や人生の背景を持つ方々と同じ机に座り、本音で意見を交わすからこそ有意義な学び合いになるという同友会活動の根幹を成す部分も体感できました。多くの気づき・学びを与えていただいた充実した2日間でした。



編集後記

例会でお隣となり落ち着いたお話と優しい笑顔が印象に残り、山田さんへ取材したいとお申し込みしました。取材の場所は、木立の中のログハウス。そのログハウスがアトリエだったので。中に入ると大きなリビングには大きな大黒柱。そして画家さんに描いていただいたという大きな絵がかかかってあり、スケールの大きなそして素敵な女性だと感じました。女性経営者とお話できるチャンスがあり、わたしにとってなによりの喜びとなりました。

株式会社サマンサハート 代表取締役
高橋真由美(新潟支部ウエスト地区) 記

DO YOU KNOW? にいがた

2023年11月1日号

一般社団法人 新潟県中小企業家同友会 広報情報化委員会

住所：〒950-0901 新潟市中央区弁天1丁目1-16 サンテラス石宮2-A

TEL：025-288-1225 FAX：025-288-1226

E-mail：info@niigatadoyu.jp

HP：https://www.niigatadoyu.jp/

頒価250円(年間3,000円・送料別) 会員の購読料は会費に含まれます。